



群読『ゴリラのパンやさん』を披露する子ども司書

## “もっと広げ！絵本の魅力” 福島子どもの読書活動推進フォーラム

今年で第2回目となる福島子どもの読書活動推進フォーラムが9月8日、観月台文化センターで開かれました。今年「絵本の魅力」をテーマに、町子ども司書による群読や絵本作家・浅沼ミキ子さんの特別講演、「絵本の魅力・家読のすすめ」と題したパネルディスカッションが行われ、参加者は子どもの読書習慣形成における絵本の大切さを再認識しました。



多くの買い物客で賑わう国見物産展

## 国見の旬の味覚を“おすそわけ” 東京・歌舞伎座でふくしま国見物産展

ふくしま国見物産展が9月15日から17日までの3日間にわたり、東京都銀座の歌舞伎座「木挽町広場」で開かれました。物産展には、生産者やNPO法人品川女性起業家交流会、「くにみもたん」らが参加し、町特産のモモやリンゴ、ブドウなど国見の旬の味覚をPR。会場は連日多くの買い物客で賑わいを見せ、たくさんの人に国見の“おいしさ”をお届けしました。



小川局長(左)から感謝状を手渡された熊坂さん(中央)

## 不法投棄の未然防止に尽力 熊坂文男さんに永年勤続知事感謝状

福島県産業廃棄物不法投棄監視員永年勤続知事感謝状の伝達式が9月21日、国見町役場で行われ、熊坂文男さんに小川武福島県北地方振興局長から感謝状が手渡されました。熊坂さんは、平成20年に同監視員を委嘱されて以来、10年間にわたり国見町の不法投棄の未然防止に貢献されています。熊坂さんは、「今後も不法投棄防止に尽力します」と謝意を述べました。



みんなでルールを守って事故防止！

## “暗い道 私のお守り 反射材” 秋の全国交通安全運動

9月21日から30日までの秋の全国交通安全運動に合わせ、町交通対策協議会は9月21日、道の駅国見あつかしの郷と藤田駅前交通安全啓発活動を行いました。道の駅で行われた啓発活動には、太田久雄会長や金澤幸生福島北警察署長、「くにみもたん」らが参加し、来場者に啓発グッズを配りながら、反射材やシートベルトの着用を呼びかけました。



トウモロコシの収穫を楽しむ家族

## おいしいトウモロコシができました！ くにみ農業ビジネス訓練所で収穫体験

くにみ農業ビジネス訓練所体験研修「トウモロコシの栽培体験研修コース」の第2回研修が9月22日に行われ、受講者7人が第1回研修で苗植えたトウモロコシの収穫を体験しました。受講者は、職員から収穫方法の講義を受けた後、大きく育ったトウモロコシを丁寧に収穫。その後、採りたてのトウモロコシを試食した受講者からは、「甘くておいしい！」と感動の声が聞かれました。



おさかなさん、釣れたよ！

## 手作り縁日を親子で満喫 イキイキ子育てクラブ夏まつり

イキイキ子育てクラブ夏まつりが8月29日、町地域子育てセンター(藤田保育所内)で開かれました。夏まつりには、同クラブ会員の親子27人が参加し、「さかな釣り」や「ヨーヨー釣り」など、スタッフのみなさん手作りの縁日を楽しみました。また、保育所の子どもたちと一緒に神輿担ぎや盆踊りを楽しみ、夏の風物詩を満喫しました。



みんなで「モモポーズ」！

## 大学生が福島の“今”を発信 「スタディツアー」in 国見町

県内外の大学生が福島の現状と魅力を全国に発信し、風評払拭につなげる「スタディツアー」が行われ、参加者は9月5日、国見町でモモ生産者の取り組みを学びました。学生は、生産者の渋谷憲道さんと阿部郁さんからモモの品種や生産方法、風評払拭の取り組みを学んだ後、4品種のモモを試食し、好みのモモとともに福島の“今”をSNSで発信しました。



クリケットを体験する生徒

## 生きた英会話を学ぶ 県北中ブリティッシュヒルズ英語研修

県北中学校の3年生は9月6日、天栄村のブリティッシュヒルズを訪問し、英語を学習しました。生徒は選択したコースに分かれ、外国人講師から海外の文化やマナーについて学んだり、イギリス発祥のスポーツ「クリケット」などを体験。会話によるコミュニケーションやスポーツを通じて、「生きた英会話」を学んだ一日となりました。



「くにみもたん」も呼びかけに協力！

## 「きづく つなぐ まもる」 道の駅で自殺予防街頭キャンペーン

9月10日の世界自殺予防デーを前に、自殺予防街頭キャンペーンが9月7日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。キャンペーンには、県と町のマスコットキャラクター「キビタン」と「くにみもたん」のほか、町の「ゲートキーパー」のみなさんも参加し、来場者に啓発グッズを配りながら、助けを求める「サイン」に気付くことの大切さを呼びかけました。



国見町のブースでは「マイエコバッグ作り」に挑戦！

## 震災を乗り越えて… 8年ぶりに復活！下水道まつり

震災の影響で中止していた「下水道まつり」が9月8日、県北浄化センターで8年ぶりに開かれ、多くの来場者で賑わいました。会場にはさまざまな体験ブースが出展され、来場者は楽しみながら、下水道に関する知識や関心を深めました。また、下水道ポスターコンクール表彰式も行われ、下水道公社理事長賞に選ばれた富野心葉さん(国見小2年)が表彰されました。